

令和4年10月6日
九州地方整備局

**漁業者と連携して浅海域の漂流物を回収し、
漁船等船舶の航行安全を守ります！**

令和4年9月の台風や豪雨の影響により、有明海の水深が浅い海域において流木等の漂流物が確認されています。出漁時の漁船や航行する一般船舶が漂流物に接触・衝突した場合、船体損傷やスクリュー破損により、航行に支障が出る恐れがあります。

そのため、調査観測兼清掃船「海煌^{かいこう}」が出動し、漁業者（福岡有明海漁業協同組合連合会）と連携した流木等の回収作業を行います。また、作業の効率化を図るため、（一社）日本埋立浚渫協会が災害協定に基づきクレーン付台船を出動させ、連携して回収を行います。

連携作業実施概要

- 実施日時：令和4年10月12日（水）7時から11時（予定）
- 実施海域：福岡県柳川市から大牟田市にかけての沖合（下図参照）
- 参加船舶：海煌、漁船約60隻、クレーン付台船1隻



昨年度の回収状況
(漁船が回収した漂流物を受け取る「海輝」)



昨年度の回収状況



実施海域（赤枠）

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

博多港湾・空港整備事務所

熊本港湾・空港整備事務所

(海輝・海煌運航事務所)

課長補佐 近藤 利彦

副 所 長 市田 輝喜

副 所 長 増田 広宣

直通：092-418-3380

直通：092-752-4365

直通：096-357-1134